

資 料 配 付
独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

配 付	平成 20 年 5 月 7 日
日 時	10時00分

件 名	ダム下流の河川環境に配慮した放流試験の実施について
-----	---------------------------

概 要	<p>独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所では、次のとおり河川環境に配慮した放流試験を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比奈知ダム：平成 20 年 5 月 8 日及び 5 月 16 日の午前 9 時 30 分から午後 3 時の間に最大毎秒約 30 立方メートル</li> <li>・青蓮寺ダム：5 月 16 日午前 8 時 30 分から午後 1 時の間に最大毎秒約 15 立方メートル</li> <li>・室生ダム：5 月 16 日午前 10 時 30 分から午後 3 時の間に最大毎秒約 13 立方メートル</li> </ul> <p>放流試験は、人工的に河川内の攪乱を発生させることにより、河川環境の改善を目指すもので、放流試験に合わせて、下流河川の流れや川の中の藻類等について調査し、今後のダム下流河川環境に配慮したダム操作を行うための基礎資料を収集します。</p> <p>ダム下流の河川では、徐々に水位が上昇しますので、十分注意してください。</p> <p>なお、放流試験実施日の前日及び当日に出水等が予想される場合には、放流試験を中止します。</p>
-----	---

同 時 配 布	名張市政記者クラブ 桜井市政記者クラブ
---------	------------------------

問い合わせ先	<p>独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所</p> <p>副所長 嶺木 厚範 電話 0595-64-8961</p> <p>比奈知ダム管理所 所長代理 堀 好彦 電話 0595-68-7111</p> <p>青蓮寺ダム管理所 所長代理 坂井 勲 電話 0595-63-1289</p> <p>室生ダム管理所 所長代理 赤尾 博史 電話 0745-92-2320</p>
--------	--

# 比奈知ダム、青蓮寺ダム及び室生ダムにおけるダム下流河川環境に 配慮した放流試験について

## 1. 目的

ダム下流の河川環境の改善を目指したダム操作を行うための基礎資料収集を目的として放流試験を行っています。

比奈知ダムでは平成 16 年度より、洪水期制限水位に向けてダムの貯水位を低下させる時期を利用して、ダム下流の河川環境に配慮した放流試験を実施しています。また、室生ダムでは平成 19 年度から放流試験を実施しており、青蓮寺ダムでは、今年度初めて放流試験を実施します。

なお、放流試験に合わせて、下流河川の流れや川の中の藻類等について調査し、今後のダム下流河川環境に配慮したダム管理を行うための基礎資料を収集します。河川調査については、河川管理者（国土交通省木津川上流河川事務所）と共同で行います。

## 2. 比奈知<sup>ひなち</sup>ダムの放流試験の概要

### ①現況

現在、比奈知ダムでは、洪水調節の容量を確保するため洪水期制限水位（標高 292.0m）に向けて、ダムから放流を実施して水位を低下させております。今回の放流試験は、この水位低下操作の一環として実施します。

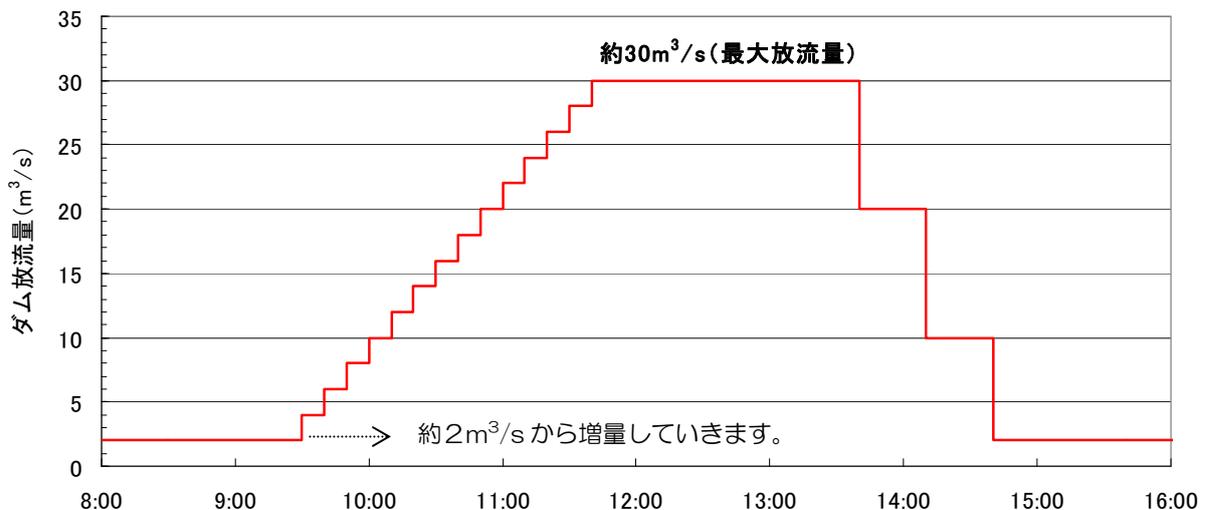
### ②放流試験の実施日

日時：平成 20 年 5 月 8 日（木）・16 日（金） 9:30～15:00（最大放流量は 2 時間継続。）

最大放流量：毎秒約 30 立方メートル

放流する水量：約 358,000m<sup>3</sup>

比奈知ダムにおける放流試験操作（案）



- 1) 9 時 30 分から徐々に放流量を増やし、最大毎秒約 30m<sup>3</sup> を 2 時間程度継続します。
- 2) その後、1 時間程度で元の流量に戻します。

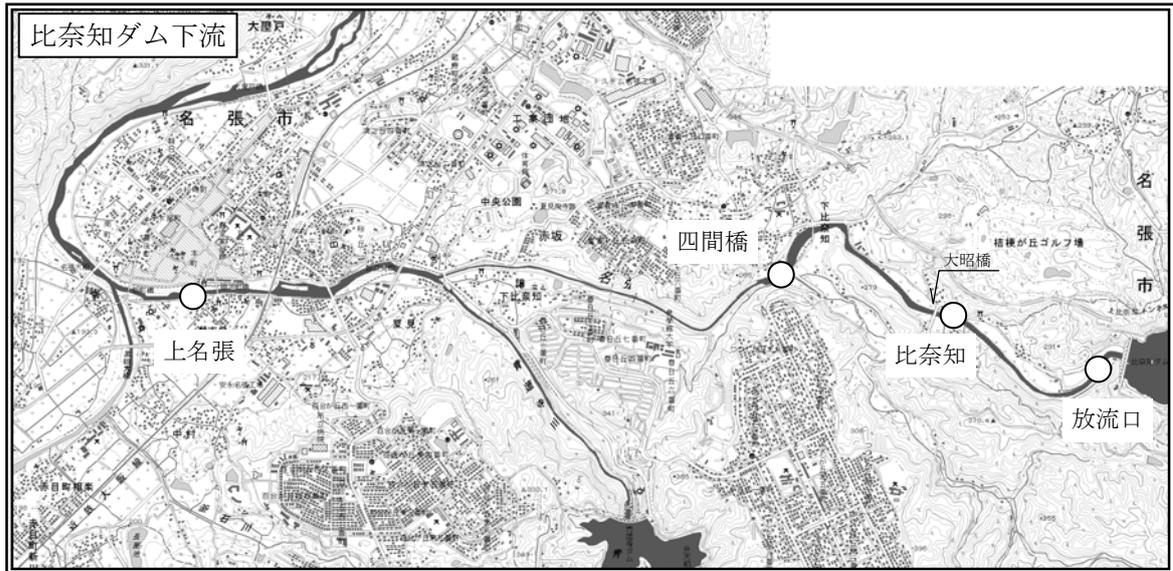
### ③調査項目

④に示す調査地点において、以下の項目を調査します。

- 1) 付着藻類調査
- 2) 河川流況調査（水位上昇量、流況撮影）
- 3) 水質調査

### ④調査地点（下図参照）

比奈知地点、<sup>ひなち</sup>四間橋地点、<sup>しけんばし</sup>上名張地点



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したもの（平18総複、第58号）を転載したものである。」

### 3. 青蓮寺ダム放流試験の概要

#### ① 現況

現在、青蓮寺ダムでは、洪水調節の容量を確保するため洪水期制限水位(標高 273.00m)に向けて、ダムから放流を実施して水位を低下させております。今回の放流試験は、この水位低下操作の一環として実施するものです。

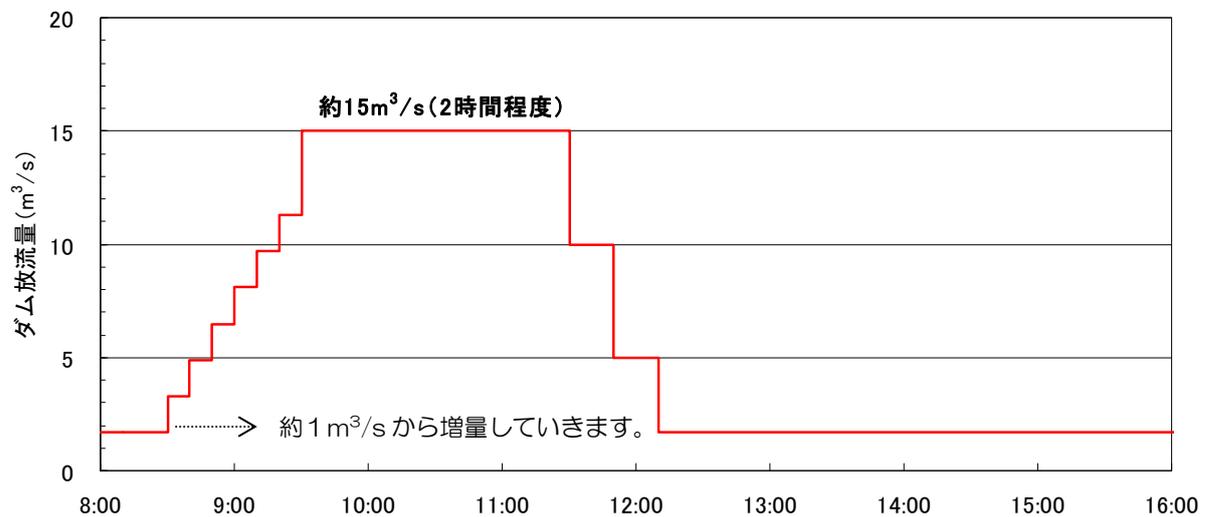
#### ② 放流試験の実施日

日時：平成 20 年 5 月 16 日(金) 8:30~13:00 (最大放流量は 2 時間継続。)

最大放流量：毎秒約 15 立方メートル

放流する水量：約 130,000m<sup>3</sup>

青蓮寺ダムにおける放流試験操作(案)



- 1) 8時30分から徐々に放流量を増やし、最大毎秒約15m<sup>3</sup>を2時間程度継続します。
- 2) その後、1時間程度で元の流量に戻します。

#### ③ 調査項目

④に示す調査地点において、以下の項目を調査します。

- 1) 付着藻類調査
- 2) 河川流況調査(水位上昇量、流況撮影)
- 3) 水質調査

#### ④ 調査地点(下図参照)

青蓮寺地点、大屋戸地点、薦生橋地点



#### 4. 室生ダム放流試験の概要

##### ① 現況

現在、室生ダムでは、5月16日より洪水調節の容量を確保するため第1期制限水位（標高289.60m）に向けて、ダムから放流を実施して水位を低下させております。今回の放流試験は、この水位低下操作の一環として実施するものです。

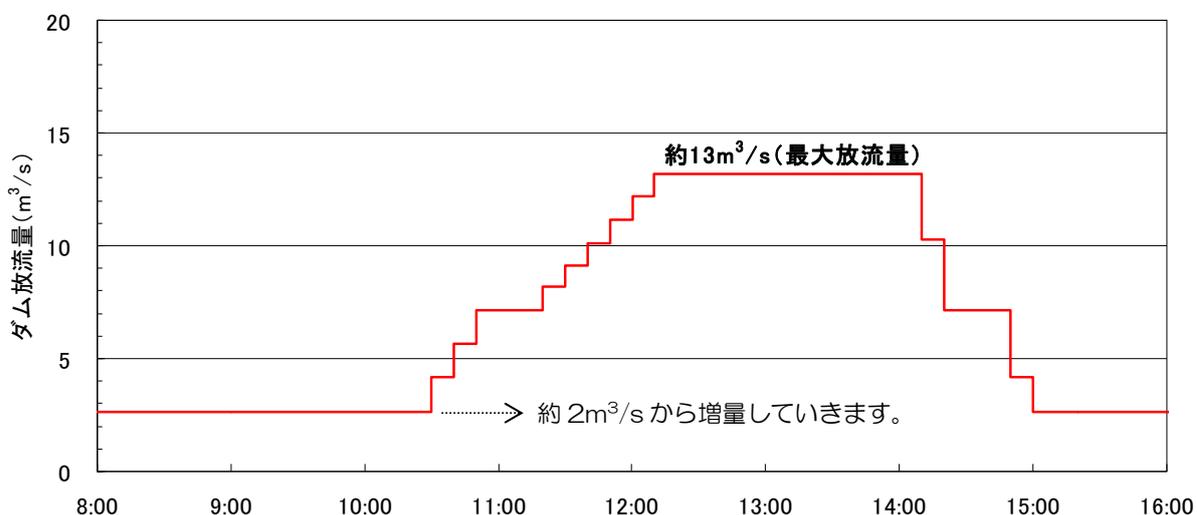
##### ② 放流試験の実施日

日時：平成20年5月16日（金） 10:30～15:00（最大放流量は2時間継続。）

最大放流量：毎秒約13立方メートル

放流する水量：約105,000m<sup>3</sup>

室生ダムにおける放流試験操作（案）



- 1) 10時30分から徐々に放流量を増やし、最大毎秒約13m<sup>3</sup>を2時間程度継続します。
- 2) その後、1時間程度で元の流量に戻します。

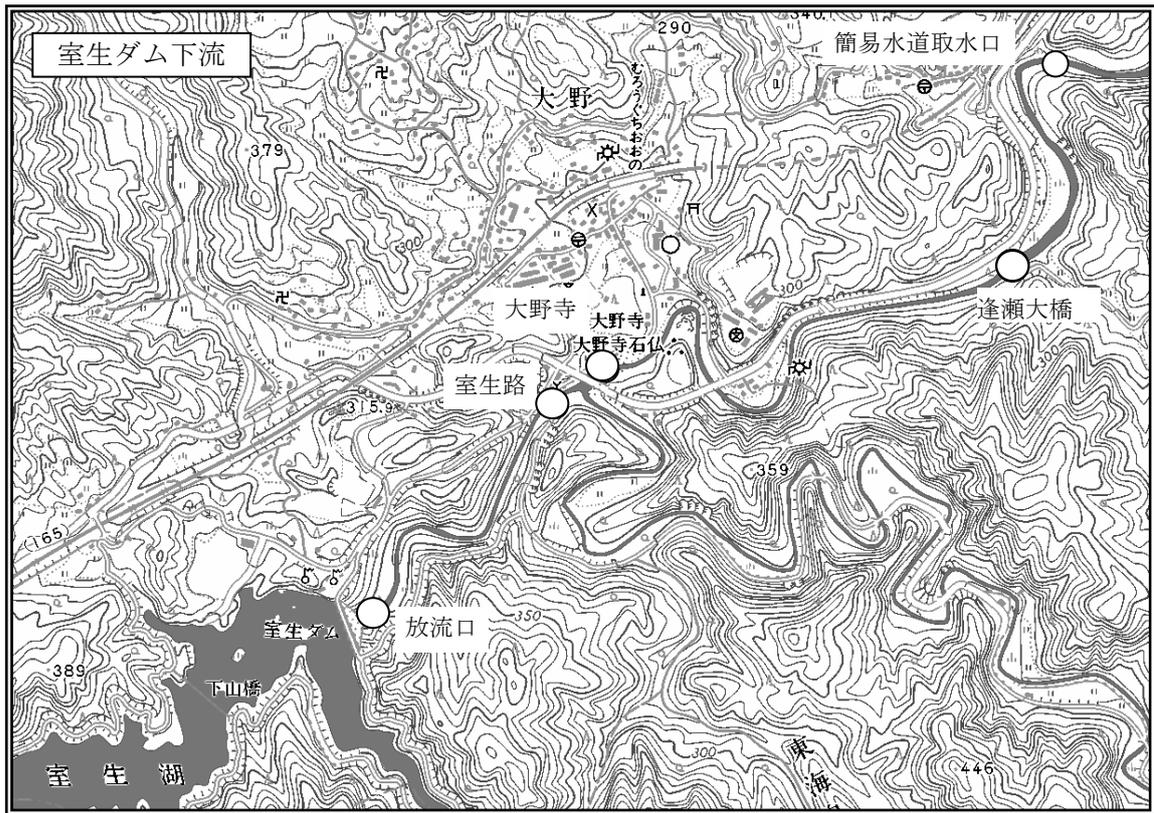
##### ③ 調査項目

④に示す調査地点において、以下の項目を調査します。

- 1) 付着藻類調査
- 2) 河川流況調査（水位上昇量、流況撮影）
- 3) 水質調査

##### ④ 調査地点（下図参照）

室生路地点、大野寺地点、逢瀬大橋地点、簡易水道取水口地点



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したもの（平18総複、第58号）を転載したものである。」

## ひなち 比奈知ダム概要

### 1. 目的

#### 1) 洪水調節

ダム地点において流入量が300m<sup>3</sup>/sを超えた場合にダムからの放流量を300m<sup>3</sup>/sに抑え調節し、名張川の洪水防御とともに淀川本川の高水流量を低減する。

#### 2) 河川の流水の正常な機能の維持

ダム下流の既得用水の安定した取水と、河川環境の維持を図る。

#### 3) 水道用水

ダム下流域の名張市(0.3m<sup>3</sup>/s)、京都府(0.6m<sup>3</sup>/s)及び奈良市(0.6m<sup>3</sup>/s)の水道用水の取水を可能にする。

#### 4) 発電

最大出力1,800KWの発電を行う。(三重県企業庁)

### 2. 諸元及び管理施設の概要

所在地： 〒518-0412 三重県名張市上比奈知字熊走り 1706

貯水池	流域面積	75.5 km <sup>2</sup>	
	湛水面積	0.82 km <sup>2</sup>	
	常時満水位	EL. 301.00 m	
	洪水期制限水位	EL. 292.00 m	洪水期：6/16～10/15
	最低水位	EL. 268.30 m	
	総貯水量	20,800,000 m <sup>3</sup>	
	有効貯水量	18,400,000 m <sup>3</sup>	
ダム	河川名	淀川水系 名張川	
	形式	重力式コンクリートダム	
	堤頂長	355.0 m	
	堤高	70.5 m	
	堤体積	430,000 m <sup>3</sup>	
放流設備	常用洪水吐ゲート	ラジアルゲート 2門	最大放流量 940 m <sup>3</sup> /s
	非常用洪水吐ゲート	自由越流方式	最大放流量 520 m <sup>3</sup> /s
	低水管理用放流設備	ジェットフローゲート 2門	最大放流量 30 m <sup>3</sup> /s

しょうれんじ  
青蓮寺ダム概要

## 3. 目的

## 1) 洪水調節

ダム地点において流入量が  $450\text{m}^3/\text{s}$  を超えた場合にダムからの放流量を  $450\text{m}^3/\text{s}$  に抑え調節し、名張川の洪水防御とともに淀川本川の高水流量を低減する。

## 2) 河川の流水の正常な機能の維持

ダム下流の既得用水の安定した取水と、河川環境の維持を図る。

## 3) 水道用水

ダム下流域の名張市 ( $0.19\text{m}^3/\text{s}$ )、阪神地区 ( $2.3\text{m}^3/\text{s}$ ) の水道用水の取水を可能にする。

## 4) 発電

最大出力  $2,000\text{KW}$  の発電を行う。(三重県企業庁)

## 4. 諸元及び管理施設の概要

所在地： 〒518-0442 三重県名張市中知山 1-166

貯水池	流域面積	100 km <sup>2</sup>		
	湛水面積	1.04 km <sup>2</sup>		
	常時満水位	EL. 277.00 m		
	洪水期制限水位	EL. 273.00 m		洪水期：6/16～10/15
	最低水位	EL. 241.50 m		
	総貯水量	27,200,000 m <sup>3</sup>		
	有効貯水量	23,800,000 m <sup>3</sup>		
ダム	河川名	淀川水系名張川支川青蓮寺川		
	形式	アーチ式コンクリートダム		
	堤頂長	275.0 m		
	堤高	82.0 m		
	堤体積	175,000 m <sup>3</sup>		
放流設備	常用洪水吐ゲート	キャタピラゲート	2門	最大放流量 600 m <sup>3</sup> /s
	非常用洪水吐ゲート	ローラゲート	3門	最大放流量 700 m <sup>3</sup> /s
	低水管理用放流設備	ホロージェットバルブ	1門	最大放流量 30 m <sup>3</sup> /s

むろ  
室生ダム概要

## 5. 目的

## 1) 洪水調節

ダム地点において流入量が  $300\text{m}^3/\text{s}$  を超えた場合にダムからの放流量を  $300\text{m}^3/\text{s}$  に抑え調節し、宇陀川の洪水防御とともに淀川本川の高水流量を低減する。

## 2) 河川の流水の正常な機能の維持

ダム下流の既得用水の安定した取水と、河川環境の維持を図る。

## 3) 水道用水

大和平野の諸都市の水道用水として、貯水池から初瀬水路を経て、最大  $1.6\text{m}^3/\text{s}$  を供給します。

## 6. 諸元及び管理施設の概要

所在地： 〒633-0315 奈良県宇陀市室生区大野 3846

貯水池	流域面積	169 km <sup>2</sup>	直接136km <sup>2</sup> ・間接33km <sup>2</sup>
	湛水面積	1.05 km <sup>2</sup>	
	常時満水位	EL. 295.50 m	
	第1期制限水位	EL. 289.60 m	第1期：6/16～8/31
	第2期制限水位	EL. 287.50 m	第2期：9/1～10/15
	最低水位	EL. 272.00 m	
	総貯水量	16,900,000 m <sup>3</sup>	
	有効貯水量	14,300,000 m <sup>3</sup>	
ダム	河川名	淀川水系名張川支川宇陀川	
	形式	重力式コンクリートダム	
	堤頂長	175.0 m	
	堤高	63.5 m	
	堤体積	153,000 m <sup>3</sup>	
放流設備	常用洪水吐ゲート	ラジアルゲート 3門	最大放流量 1,600 m <sup>3</sup> /s
	低水管理用放流設備	ホロージェットバルブ 1門	最大放流量 12 m <sup>3</sup> /s